

火打・妙高へ

2014年10月11日から12日

メンバー：K・S・(N)

コースタイム：11日 茅野5：30発～（途中マツキン Nさんと合流）～笹ヶ峰（7：40着）7：55発～黒澤橋8：35～高谷池ヒュッテ10：30（テン場設営後11：35発）～火打山13：00（13：20発）～高谷池ヒュッテ14：20（泊）

12日3：30起床～テン場撤収 高谷池ヒュッテ5：45発～黒澤池ヒュッテ6：55（7：05発）～長助池分岐8：00～妙高山9：10（10：05発）～大倉乗越11：40～黒澤池ヒュッテ11：55～富士見平12：50～笹ヶ峰着14：30

冬山で一緒したマツキンのNさんを誘い紅葉の名所、火打・妙高に行ってきました。

時期が時期なので早めに駐車場へ着いたつもりでしたが、笹ヶ峰の駐車場の混雑を見てテン場の確保が気になり、最初から飛ばしてしまい他のメンバーから不評でしたが何とか高谷池ヒュッテにテン場を確保。それからは、紅葉を愛でながらの山行となりました。火打山までの登山道も歩きやすく木道も随所に完備、さすが百名山といったところでしょうか。台風の影響が心配されたので、天気予報をドキドキしながら確認したところ、明日は晴れ降水確率終日20パーセント以下。一安心し明日の妙高に備え就寝。

夜半は冷え込み霜も降りていたようでしたが、しっかりとした装備で皆さん参加されたので寝汗が出るほど。日の出を見ようと早めに起きたつもりでしたが途中で挫折し6時前にテン場を撤収し妙高へ。妙高へは黒澤池ヒュッテから外輪山を登って下って妙高へ登る、帰りも同じルートなので気が滅入る。ココで疲れからはペースが落ちるが、女性2人に励まされながら妙高山頂へ。南北アルプス、日本海、佐渡島、富士山、谷川方面まで見渡せるほどの快晴で、少し早いが大休止とし景色を楽しむ。大倉乗越からは、時間の余裕があったので、のんびり荒涼とした湿原を眺めつつの下山となりました。

会を超えての山行が今年は増えるかと思いましたが、なかなか実現できないので個人的なつながりで他の会の方と行きました。色々勉強になる山行が出来たのではないのでしょうか。個人的には、朝の行動を早めに出来るような段取りの習得がまだまだと実感。

一緒に行ってくださったメンバーの方、またよろしく申し上げます。